

会社概要 (2018年6月28日現在)

会社名 株式会社ヤマノホールディングス
 所在地 〒151-0053
 東京都渋谷区代々木1-30-7ヤマノ24ビル
 設立 1987年2月20日
 資本金 100百万円
 事業内容 美容室の運営、和装品、宝飾品、洋装品、毛皮、健
 (グループ) 康関連商品等の販売
 従業員数 単体 532名 連結 639名
 ※従業員数は2018年3月31日現在

役員一覧 (2018年6月28日現在)

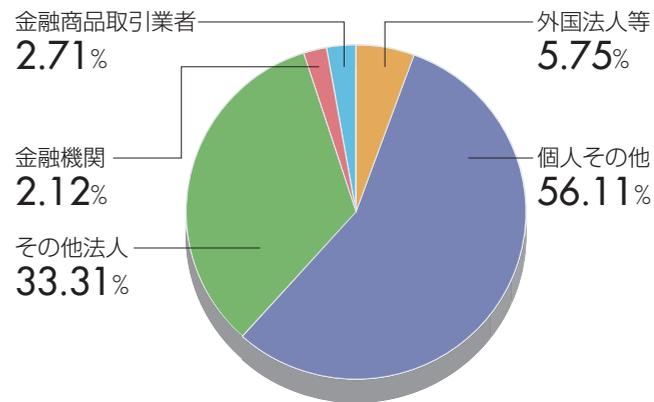
取締役社長 山野 功子
 代表取締役社長 山野 義友
 取締役 金木 俊明
 取締役 岡田 充弘
 取締役 木下 淳夫
 社外取締役 中谷 博俊
 社外取締役 新居 靖之
 監査役 海津 隆行
 社外監査役 福原 弘
 社外監査役 灰原 芳夫

株式情報 (2018年3月31日現在)

発行可能株式総数 88,000,000株
 発行済株式の総数 34,497,058株
 株主数 5,233名

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社ヤマノネットワーク	4,688	13.7
山野義友	4,016	11.7
株式会社ヤマノビューティケミカル	2,320	6.8

所有者別株式分布割合



(注)自己株式292,869株は「個人その他」に含めて記載しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 0120-782-031 (通話料無料)
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)
公告方法	電子公告により行う。 公告掲載URL http://www.yamano-hd.com/ ただし、事故その他やむを得ない事由によっ て電子公告による公告をすることができない 場合は、東京都において発行する日本経済新 聞に掲載する。



第32期 事業のご報告

トップメッセージ



株主の皆様には平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
 当社グループを取り巻く環境におきましては、物価の上昇による個人消費者の節約志向や競争の激化など、依然として厳しい状況が続いております。
 このような状況のもと、当社グループでは、事業の持続的な成長を目指し『M&A戦略推進による事業規模拡大』、『選択と集中による重点投資』、『既存事業の強化』を掲げております。

当期において、「スポーツ事業」・「卸売事業」からの撤退を行い、当社グループを「和装宝飾事業」及び「美容事業」に集約する大規模な選択と集中を実施し、新たな成長加速の実現に向けた事業再編を行いました。

当連結会計年度の業績は、事業再編の影響もあり、減収となりましたが、事業譲渡に伴い資産売却等により実質無借金となり、財務体質を大幅に改善する事が出来ました。

和装宝飾事業の和装小売部門は概ね前期並みの売上高で堅調に推移しましたが、宝飾小売部門において、前期に不採算店舗を閉鎖した影響があり、和装宝飾事業全体では減収となりました。美容事業は不採算店舗の整理が完了し新たな収益モデル構築に向け、関東地区に新規出店をいたしました。一方でDSM事業では不採算事業所の整理のため、事業所統廃合を行い、コスト削減はあったものの、販売員の稼働率低下による売上高減少の影響は大きく、赤字となりました。

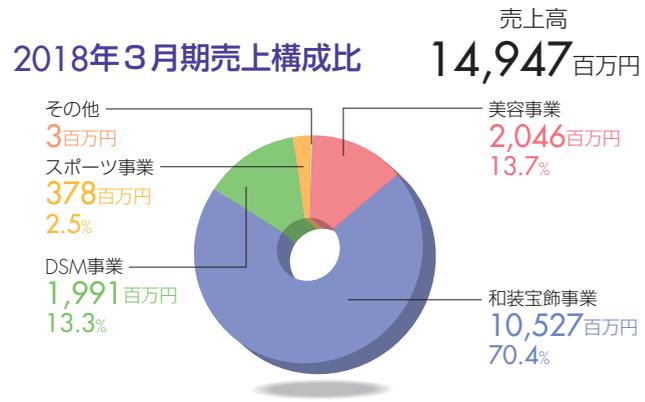
次期におきましては新たなステージと位置づけ、強化した投資力とこれまでに蓄積してきた事業再生ノウハウを活用したM&A戦略を推進し、第2の成長軸の創造に努めてまいります。同時に人材確保と育成には積極的に投資をし、安定した店舗運営が出来るようにしてまいります。

株主の皆様方には引き続きのご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2018年6月
代表取締役社長 山野義友

売上高	14,947百万円 (前期比 43.2%減)
営業利益	219百万円 (前期比 39.6%減)
経常利益	265百万円 (前期比 24.1%減)
親会社株主に帰属する当期純利益	502百万円 (前期比 166.1%増)

セグメント別概況



美容事業 美容室の運営

- ▶ 6年ぶりに「検見川浜店」「津田沼店」の2店舗新規出店を実施
- ▶ 既存ブランドの出店に加え、新ブランド“Cut & Color AY”を立ち上げ新たな収益モデル構築に向け、新業態（低価格帯サロン）に進出



和装宝飾事業 和装用品・宝飾品・毛皮専門店

- ▶ 和装小売店舗「泉中央店」「多摩センター店」を新規出店
- ▶ 店舗改装7店舗実施 収益拡大が見込める店舗へ投資を継続（2019年3月期8店舗改装予定）



DSM事業 展示会や訪問販売などによるダイレクトセールス

- ▶ 大型催事のほか、各ショップでの洋装品を中心としたトータルファッションのミニ展示会を全国で開催



トピックス

新たなビジネスモデル創出に向け、事業再編を実施

- ▶ スポーツ事業からの撤退（スポーツ事業の譲渡）
- ▶ 卸売事業子会社との資本提携の解消
- ▶ 美容事業子会社の吸収合併

財務基盤の健全化

- ▶ 事業再編に伴い、資産売却等の影響もあり、実質無借金となり、自己資本比率大幅上昇



記念配当の実施

- ▶ 上場20周年、会社設立30周年を迎え 1株当たり1円の記念配当

選択と集中により、財務体質改善、投資資金確保

第2の成長軸を創造へ

優待情報



1,000株以上ご所有の株主様に対して、当社グループ各店にて使用できる株主ご優待券を年1回、以下の基準により贈呈させていただきます。ぜひご利用下さい。

- 1,000株以上 …… 2,000円相当の自社グループ優待券
- 3,000株以上 …… 5,000円相当の自社グループ優待券
- 5,000株以上 …… 10,000円相当の自社グループ優待券

※ご利用可能店舗は優待券に添付されている店舗一覧または当社WEBサイト店舗リストにてご確認ください。

ヤマノホールディングス 店舗リスト

検索

※優待券をご利用の際は、事前に店舗にご確認ください。

株主優待券は、各店舗でのご利用、並びに、当社指定の下記美容商品にもご利用いただけます。

商品は、2,000円コース・5,000円コース・10,000円コースをご用意しており、コースによって内容は異なります。

詳しくは、添付されている【商品申込書】よりご確認ください。



<商品一覧>

※店舗取り扱い商品ではありませんので、店頭での引き替えはできません。

連結財務データ

連結貸借対照表 (千円)

科目	前連結会計年度 2017年3月31日	当連結会計年度 2018年3月31日
【資産の部】		
流動資産	8,221,962	5,421,967
固定資産	3,405,173	1,987,086
資産合計	11,627,135	7,409,053
【負債の部】		
流動負債	6,992,236	4,836,843
固定負債	2,126,220	976,978
負債合計	9,118,457	5,813,822
【純資産の部】		
株主資本	1,158,662	1,444,285
- 資本金	100,000	100,000
- 資本剰余金	—	979
- 利益剰余金	1,111,671	1,397,293
自己株式	△53,008	△53,988
その他の包括利益累計額	15,772	150,946
非支配株主持分	1,334,242	—
純資産合計	2,508,678	1,595,231
負債・純資産合計	11,627,135	7,409,053

連結損益計算書 (千円)

科目	前連結会計年度 自2016年4月1日 至2017年3月31日	当連結会計年度 自2017年4月1日 至2018年3月31日
売上高	26,328,086	14,947,485
- 売上原価	14,696,503	7,260,543
売上総利益	11,631,582	7,686,941
- 販売費及び一般管理費	11,268,520	7,467,564
営業利益	363,062	219,377
- 営業外収益	71,407	73,112
- 営業外費用	85,123	27,328
経常利益	349,346	265,162
- 特別利益	29,685	543,523
- 特別損失	58,429	180,928
税金等調整前当期純利益	320,602	627,757
- 法人税等	94,675	125,514
当期純利益	225,926	502,243
- 非支配株主に帰属する当期純利益	37,168	—
親会社株主に帰属する当期純利益	188,757	502,243

連結キャッシュ・フロー計算書 (千円)

項目	前連結会計年度 自2016年4月1日 至2017年3月31日	当連結会計年度 自2017年4月1日 至2018年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	551,938	57,759
投資活動によるキャッシュ・フロー	148,261	2,477,231
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,081,344	△1,484,093
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,299	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△385,442	1,050,896
現金及び現金同等物の期首残高	1,427,831	1,042,388
現金及び現金同等物の期末残高	1,042,388	2,093,285

▶ 詳細はWEB (<http://www.yamano-hd.com>) へ